

令和4年度

中小企業によるグリーン・イノベーション構築促進事業

Green Innovation NAGOYA

—
グリーン・イノベーション ナゴヤ 活動報告書

主催 名古屋市



Green Innovation **NAGOYA**

—
グリーン・イノベーション ナゴヤ

グリーン・イノベーション ナゴヤは

ものづくり産業が集結する名古屋圏において、

サプライチェーンを担う中小企業が

新たなビジネスチャンスの獲得に向けて脱炭素経営に取り組み、

企業価値の向上を目指すプロジェクトです。

目次

グリーン・イノベーション ナゴヤとは	2
実施事業及び趣旨	3
セミナー 概要 -キックオフセミナー / 温室効果ガス排出削減促進セミナー	4
セミナー 概要 -カーボンニュートラルに向けた新商品開発・サービス開発促進セミナー	5
専門家派遣 概要	6
支援企業紹介 - SBT認定取得支援	7
支援企業紹介 - 新商品・サービス開発支援	10

グリーン・イノベーション ナゴヤとは

パリ協定を契機として、世界各国でカーボンニュートラルを目指す動きが加速しており、企業においてもサプライチェーン全体で脱炭素経営を行うことが求められています。

名古屋圏には、自動車産業をはじめとする世界有数のものづくり産業が集積しています。そこで名古屋市では、サプライチェーンを担う中小企業が脱炭素経営に取り組み、企業価値の向上を目指す支援を行っています。

事業概要

セミナーによる情報提供

環境対応が企業活動に求められている背景や国際的な動向、SBT認定などをテーマとしたセミナー、また、カーボンニュートラルに向けた新商品やサービス開発に係るセミナーを開催し、機運醸成を図ります。

SBT認定取得支援

国際的な脱炭素経営への枠組みに対応し、国内外の需要獲得を目指す企業に対し、専門家を派遣し、温室効果ガス排出量の算定から認定申請までをトータルで支援します。

新商品・サービス開発支援

低炭素、カーボンニュートラル、脱炭素の経営理念に基づく新商品等の開発からプロモーションまでをデザイナー等の専門家を派遣してサポートするほか、各種相談に対応します。

中小企業の取組情報等の発信

環境意識の高い国内外の企業へ向けて、支援先企業の取組や新商品等を紹介し、ビジネスマッチングにつなげるほか、セミナーや国・県・市の施策情報を提供し、市内中小企業への横展開を図ります。

事業スケジュール(令和4年度実施)



実施事業及び趣旨

1.キックオフセミナー

本事業を広く周知することを目的にキックオフセミナーを開催しました。事業全体の説明とともに、9月開催の各種セミナーの参加者及びSBT認定取得支援／新商品・サービス開発支援の対象企業募集について案内しました。

セミナーの開催
日時 | 令和4年8月23日(火) 14:00~15:00
場所 | デザインセンタービル6階 セミナールーム3
参加者数 | 48名

2.温室効果ガス排出削減モデル事業者の選定・指導

カーボンニュートラルをはじめとした環境対応をテーマとする中小企業向けセミナーを開催しました。また、排出削減モデル事業者に対し、サプライチェーン全体の削減目標設定への、個別のコンサルテーションを実施、SBT認定取得申請を支援しました。

セミナーの開催
■ カーボンニュートラル対応への国際動向の今を知るセミナー
『SBTで企業価値向上の第一歩を踏み出そう!!』
日時 | 令和4年9月26日(月) 13:30~17:00
場所 | デザインセンタービル4階 ナゴヤ イノベーターズ ガラージ
参加者数 | 89名

SBT認定取得支援
排出削減モデル事業者を3社選定し、コンサルテーションを実施。

3.カーボンニュートラルに向けた新商品・サービス開発支援

各企業のグリーン分野でのイノベーションを促進するため、デザイン活用による環境ブランド等の構築につなげるセミナーを実施しました。また、デザインの専門家等を派遣し、支援先企業に合わせ伴走型支援を行いました。

セミナーの開催
■ 中小企業の環境対応 デザインセミナー&ワークショップ
『「環境」×「デザイン」でブランド構築をめざそう!!』
第1回デザインセミナー
日時 | 令和4年9月14日(水) 14:00~17:00
場所 | ウィンクあいち 1203会議室
参加者数 | 62名
第2回ワークショップ
日時 | 令和4年9月22日(木) 13:30~17:00
場所 | デザインセンタービル4階 ナゴヤ イノベーターズ ガラージ
参加者数 | 35名

新商品・サービス開発支援
グリーン分野でのイノベーションによる新商品開発等に意欲のある企業3社に専門家を派遣し、伴走型支援を実施。

セミナー 概要

キックオフセミナー

本事業で講師を務める専門家を招いて、揺れ動く今のビジネス環境に何が求められているのかをシンプルに紐解きました。個別相談では、各専門家派遣の応募方法や効果的な活用の仕方などの質問に対応しました。

日時 | 令和4年8月23日(火) 14:00~15:00

場所 | セミナールーム3
(名古屋市中区栄3-18-1デザインセンタービル6階)

講師 | SBT認定取得支援専門家:
木塚晴久/株式会社ウェストボックス マネージャー
デザインプロデューサー:
杉野実/M1_Project デザインプロデューサー

参加者 | 会場参加21名、オンライン参加27名

プログラム | **1** 事業説明
2 講師陣によるクロストーク
『グリーン・イノベーション ナゴヤの目指す先とは』
3 個別相談(会場参加のみ)



温室効果ガス排出削減促進セミナー

脱炭素社会の実現に向けて、名古屋市内の中小企業者が、SBT認定についての理解を深め、環境問題に関心の高い大手企業や海外市場と取引を行う上での競争力を高めるきっかけになることを目的としました。

カーボンニュートラル対応への国際動向の今を知るセミナー 『SBTで企業価値向上の第一歩を踏み出そう!!』

日時 | 令和4年9月26日(月) 13:30~17:00

場所 | ナゴヤ イノベーターズ ガラージ
(名古屋市中区栄3-18-1デザインセンタービル4階)

講師 | 基調講演:江守正多/東京大学未来ビジョン研究センター 教授
国立環境研究所 上級主席研究員

解説講座 | 鈴木修一郎/株式会社ウェストボックス 代表取締役

事例紹介 | 榊原勝/榊原工業株式会社 代表取締役

参加者 | 会場参加42名、オンライン参加47名

プログラム | **1** 基調講演「気候危機のリスクと社会の大転換」
2 解説講座「企業の温室効果ガス算定とSBT目標設定」
3 事例紹介「中小企業が目指すSBT」
4 事業説明



カーボンニュートラルに向けた新商品開発・サービス開発促進セミナー

温室効果ガス排出量の削減に役立つ商品・サービスの開発や、デザイン経営の手法に基づいた環境ブランド等の構築により、消費者や取引先企業に広く発信し、売上拡大等のイノベーション促進を目指しました。

中小企業の環境対応 デザインセミナー&ワークショップ 『「環境」×「デザイン」でブランド構築をめざそう!!』

第1回 デザインセミナー

日時 | 令和4年9月14日(水) 14:00~17:00

場所 | ウィンクあいち1203会議室
(名古屋市中村区名駅4-4-38)

講師 | 第1部:鈴木修一郎/株式会社ウエストボックス 代表取締役

第2部:杉野実/M1_Project デザインプロデューサー

参加者 | 会場参加30名、オンライン参加32名

プログラム | **1** 『カーボンニュートラル・脱炭素環境に対する
企業対応の社会的な流れ』
切っても切れない企業の環境対応~環境対応の見える化
2 『環境メッセージを高めるデザイン経営』
デザイン経営~環境に特化したデザインの活用事例紹介
3 事業説明



第2回 ワークショップ

日時 | 令和4年9月22日(木) 13:30~17:00

場所 | ナゴヤ イノベーターズ ガラージ
(名古屋市中区栄3-18-1デザインセンタービル4階)

講師 | 杉野実/M1_Project デザインプロデューサー

参加者 | 会場参加25名、オンライン参加10名

プログラム | **1** オリエンテーション
2 企業の魅力探しからアイデアワーク
3 プレゼンテーション / 意見交換会
4 事業説明



SBT 専門家派遣

名古屋市内の中小企業者を対象に、温室効果ガス排出削減モデル事業者のSBT認定取得支援を行いました。支援企業に当地域唯一の専門カーボン・オフセットプロバイダー株式会社ウェストボックスより専門家を派遣し、温室効果ガス排出量の算定から認定申請までをトータルで支援しました。

支援内容 | CO₂排出量の算定及び目標設定の指導

SBT認定取得のための申請手続きの支援

支援期間 | 令和4年11月下旬～令和5年2月下旬

支援企業数 | 3社

企業名	業種 / 主要取り扱い品目	派遣専門家
株式会社石垣商店	製造業(非鉄金属) / 銅・真ちゅう加工	株式会社ウェストボックス 環境ソリューション事業部 木塚晴久 / 大槻真裕
株式会社和泉	製造業(化学) / 気泡緩衝材製造販売	株式会社ウェストボックス 環境ソリューション事業部 大槻真裕 / 小川智之
株式会社マサル	製造業(樹脂製品) / 水圧転写・曲面印刷	株式会社ウェストボックス 環境ソリューション事業部 木塚晴久 / 小川智之

デザイン専門家派遣

名古屋市内の中小企業者を対象に、グリーン分野でのイノベーションを促進するため、デザイン等の専門家を派遣して指導を行いました。

支援内容 | 新商品・サービス開発(既存商品の改良を含む)からプロモーションまでの

デザイン指導やエコデザイン等を活用した商品開発指導

専門家による各種個別相談対応

支援期間 | 令和4年11月下旬～令和5年2月下旬

支援企業数 | 3社

企業名	業種 / 主要取り扱い品目	派遣専門家
トキワランバテック株式会社	卸売業 / 木材・木工製品の受託製造	奥山泰助 / クリエイティブディレクター
マークセラピー株式会社	小売業 / 日用品・治療器具の企画販売	白川勝悟 / プロダクトデザイナー
株式会社マルワ	製造業(出版・印刷) / 商業印刷	鷺見恵史 / プロデューサー

株式会社石垣商店 [製造業(非鉄金属)]

所在地 | 〒463-0068 名古屋市守山区瀬古1丁目629番地 WEB | <https://ishigaki-st.com>

TEL | 052-793-3080 FAX | 052-793-1079



創業70年、銅専門の町工場！！

当社は、銅の加工品の専門家として電力設備業界の変圧器や制御盤メーカーにさまざまな銅部品を提供しています。昭和23年創業以来、電力業界の発展にともない加工業に参入し、積極的な設備投資と人材育成により、銅・真鍮・アルミと加工の幅を広げてきました。銅・真鍮加工に真摯に向き合い、切削、旋盤加工のみならず曲げ加工からプレスまで幅広く対応できるよう研鑽しています。また、従業員の多能工化による技術力と一貫生産によって培われた問題解決力で、納期にも迅速対応し、1個からワンストップで高品質な銅製品をお届けしています。



取組内容

環境マネジメントシステムを導入するため、社内体制を整備しています。

当社では、環境マネジメントシステムを導入するため、社内体制を整備しています。今回の事業と同タイミングだったこともあり、体制整備を行う中で、無駄の見える化につながるなどの相互作用があると考え、参加しました。本事業では、専門家から世界的なカーボンニュートラルへの動きが迫っていることを解説してもらった上で、集めるデータをどのように絞っていくか、その計測方法について指導を受け、当社が使用するエネルギー量に対して細かく確認しました。自分でも、財務的には把握しているつもりでしたが、これまで以上に細かく把握できました。また、目標設定では、達成することの難しさも感じましたが、再生可能エネルギー分野など、新たな顧客獲得に向け、当社の取り組みをアピールできる具体的なデータを準備できたことに意義を感じています。

本事業を終えて

カーボンニュートラルに向けて取り組むことによる波及効果の大きさを痛感しました。

当社の製品は電気設備などの現代生活には欠かせない電力インフラに使用されていることから、当社がカーボンニュートラルに向けて取り組むことによる波及効果の大きさを痛感しました。今回把握したエネルギー量についても一つ一つは小さいことですが、その中でも無駄の削減や効率化につながるヒントがいくつもありました。今回、具体的にしたデータを活かし、製造段階での温室効果ガスを削減し、社会価値向上につなげていきたいです。そうした取り組みを積み上げ、今後、カーボンニュートラルの実現には欠かせない再生可能エネルギーなどの分野に貢献していく企業に成長していきたいと考えています。

株式会社和泉 [製造業(化学)]

所在地 | 〒462-0847 名古屋市北区金城4-2-5 WEB | <https://www.izumi-jp.com>

TEL | 052-912-1133 FAX | 052-911-3900



「ほんものの責任」

当社は、自動車業界、通販業界を中心に、梱包や緩衝を生業とするプロフェッショナルとして、気泡緩衝材エアセルマットの普及と活用推進に努めています。また、主力商品である気泡緩衝材エアセルマットの機能を高め、様々な商材と融合させ、顧客ニーズに対応した商品を提案し続けています。今後も石油由来の材料とする商品を製造していくことから、低炭素化、低資源化等に積極的に取り組む環境配慮型の企業として経営を促進していきます。気泡緩衝材エアセルマットのメーカーである当社は、「ほんものの責任」を果たすべく、梱包緩衝材の未来を拓き続けます。



取組内容

バイオマスプラスチックを混ぜた環境負荷を低減する気泡緩衝材の開発など

当社は、バイオマスプラスチックを混ぜた環境負荷を低減する気泡緩衝材の開発など、早くから環境に関する課題に取り組んできました。そして、カーボンニュートラルに向けた取り組みをより加速させ、クライアント企業へしっかりとした情報開示につなげていきたいと考えました。これまでに温室効果ガス算定について社内ですれず算定するなど取り組んできましたが、算定における曖昧な部分などがあり不安を感じていました。本事業では、専門家にアドバイスを頂き、こうした疑問を一つずつ解決できたことに成果を感じています。カーボンニュートラルという国際的な枠組みに添わせた正確なデータを、社外の専門家により客観的に作ることができ、これからの自社アピールに弾みが付くものと思います。

本事業を終えて

正確に温室効果ガスの算定ができたことで、自信を持って納入先への情報開示ができるようになりました。

当社の製品は通販事業やものづくり企業を中心に輸送面で幅広く活用されています。しかし、非常に便利な素材である反面、石油由来の原料に頼らざるを得ない部分があり、こうした背景からこれまでにクライアント企業から環境対応に関する資料を求められたこともありました。今回、正確な内容で温室効果ガスの算定ができたことで、自信を持って納入先への情報開示ができるようになりました。当社としてもカーボンニュートラルという新しい課題に積極的に取り組み、本事業で見える化した内容から無駄の削減や環境に関する取り組みを加速させていきたいと考えています。そして、詳細な情報開示により他社との差別化を図り、クライアントから選ばれる企業になっていきたいです。

株式会社マサル [製造業(樹脂製品)]

所在地 | 〒452-0823 名古屋市西区あし原町317 WEB | <https://masaru-3dp.com>
TEL | 052-982-9351 FAX | 052-982-9357 MAIL | info@masaru-3dp.com



水圧転写・曲面印刷の株式会社マサル。
水圧転写技術を通じて
新しい製品価値を提供します。

株式会社マサルは、先代・石本克(マサル)が創業したマサル商会の後を継ぎ、現在に至るまで35年に渡って水圧転写に関わり、航空機部品及び建材の内外装部品から小物まで、水圧転写の企業向け量産工場として、あらゆる業界への実績を積んでまいりました。当社では「美観・アイデア・創造」をコンセプトに、これからもお客様からのニーズに応えられるよう、水圧転写に関する新しい技術、新企画を研究し続け、常に次を見据えた提案をT行つてまいります。



取組内容

カーボンニュートラルという新たな視点で 具体的に無駄を見える化

当社は、加飾加工を行うメーカーとして、有機溶剤等による廃液の無害化、加工機器の電力消費量の見える化、ペーパーレス化による無駄の削減など、自分たちの目線で環境負荷低減に取り組んできました。今回、カーボンニュートラルという新たな視点で、具体的に無駄を見える化し、できることから取り組んでいきたいとの思いから本事業に参加しました。CO₂排出量の算定には請求書ベースのデータが必要で、経理情報から管理していく必要性を感じました。削減目標の設定に伴い、事業拡大の中での運営の難しさも感じているのですが、細かくデータを洗い出すことで新たなコスト削減や省エネ等に向けた設備投資計画につながるヒントを見出せ、今後につながる道が見えました。

本事業を終えて

カーボンニュートラルの視点も取り入れ、 新たな加工技術の開発にも取り組んでいきたい。

当社で加飾を行う部材には石油由来の成型品がほとんどで、石油と切っても切れない関係にあります。そのため、この業界で生きていく上ではカーボンニュートラルに向けて積極的に取り組む必要性を強く感じています。当事業の成果を活かし、無駄の削減等、小さな一歩であっても真摯に取り組んで行きたいと思えます。また、当社は加飾加工を請け負うことから、消費者が目にする部材を常に作り続けています。そのため、常に新規性を求め研究開発を行い、技術を研鑽してきました。こういった取り組みにカーボンニュートラルの視点も取り入れ、材料メーカーと一緒に新たな加工技術の開発にも取り組んでいきたいと考えています。

トキワランバテック株式会社 [卸売業]

所在地 | 〒460-0022 名古屋市中区金山一丁目14番16号トキワビル 7・8階 WEB | <http://www.tokiwa-lumbertec.co.jp>

TEL | 052-331-2481 FAX | 052-331-2485 MAIL | info@tokiwa-lumbertec.co.jp



～木質素材の出口を作る会社～
私たちは木質資源を最適な方法で
提案するモノづくり企業です。

私たちは85年前に北海道の丸太を愛知県で販売
することで事業を興しました。変化していく社会に
対して、新しい木材の利用方法、需要をつかむことが
得意だということに気づき、15年程前に事業ピボット
をしました。「木」というサステナブルな素材を切り
口に、変化していく時代に対応した製品を投入し
つづけることで、人と自然の新たな調和を目指し、
あなたの「こんなものを作りたい!」を実現します。



取組内容

アップサイクルウッドを利用した キャンプ用品の開発

当社は創業以来様々な木材加工メーカーとのものづくり
を行っており、国産材の受給率を高めるためのSDGs活動を
推進してきました。カーボンニュートラルという地球環境
というマクロ的視点になりがちですが、国内の森林保全
にも目を向け、一般消費者の方にも身近な森林や木を
大切にすべくミクロな視点に気づきをもたらせたらと思
い参加しました。本事業では、アップサイクルとなる素材を
安定した品質の材料として仕入れるため、ルート確保から
始まり、用途の加工工程を施すなど新たなシステム開発を
中心に行いました。試作のフィールドテストやアウトドア
イベントへの参加を通じてユーザーの反応に良い感触を
得ることができたと感じています。

本事業を終えて

SDGsをテーマに商品開発に取り組めたことは 自社の取り組みを内外に公表できる 貴重な機会となりました。

当社はBtoB、BtoBtoCといった製品を扱うメーカーに
位置しています。そのため、クライアントとの守秘義務の
関係から自社の成果品を公表することはありません。
本事業のような行政の支援により、当社の国産材の受給率を
高めるためのSDGs活動をテーマに独自商品の開発に
取り組めたことは、時間的な制約やマンパワー的な問題は
ありましたが、自社の取り組みを内外に公表できる
貴重な機会となりました。こういった機会のひとつひとつが、
今後のビジネスに新たなネットワークを与え、新しい
事業へと発展していくことを期待しています。

マークセラピー株式会社 [小売業]

事業統括部マークセラピー研究所 | 〒466-0046 名古屋市昭和区桜山町1丁目20 WEB | <https://www.marktherapy.com>
TEL | 052-842-3377 FAX | 052-842-3377 MAIL | mail@senapin.com



施術院から研究、商品開発まで。 身体の悩みの根本解決を使命として。

マークセラピー研究所は、「さわやかマーク整骨院の外来」、「S-sleep(エス-スリープ)枕外来」等の外来と、主に運動器障害への施術対応を啓蒙する3つの研究会、健康を目的としたセルフ整体商品の開発事業の3つの柱で、総合的にケアを行っています。健康維持というテーマには、様々な分野がありますが、その中でも、骨格や姿勢には大切な役割があります。腰・首・肩などの骨盤から脊柱を正確に整えると体の不調が解消されることが少なくないのです。その因果関係に興味を抱き、研究論文の作成や骨格を考慮した商品開発等を行ってまいりました。



取組内容

家庭用自分整体グッズの器具開発と カーボンフットプリントを活用した PRツール開発

当社は、患者の治療に携わる中で積み上げた経験を活かし、独自の施術道具や患者の生活環境で使用できる治療器具を開発してきました。しかし、今や患者の健康を支えるだけでなく、地球環境に配慮した製品であることも患者のニーズと捉え、カーボンニュートラルに挑戦すべく取り組みました。本事業では、担当デザイナーへの、患者の臨床の検知から考えた器具のプレゼンテーションから始め、ユーザーにどのようにPRするかについて検討を重ねました。器具の製造現場においては、製造ラインのエネルギーを再生可能エネルギーで行われているかを確認し、原材料における温室効果ガスの排出量を測定するなど、今後のPRに向けて準備を進めました。

本事業を終えて

生活環境にまで視野を広げると 社会に対しても貢献できる商品である 必要性を痛感しました。

これまで、患者の治療にフォーカスをしてきましたが、生活環境にまで視野を広げると社会に対しても貢献できる商品である必要性を痛感しました。健康器具の業界では、患者の肌に触れる商品なので安全性を最優先した保守的な素材でつくる必要があるため、まだまだ環境を意識した商品は数少ないと思います。患者の体に対する不安が取り除かれ健康に過ごせることを期待する商品であることは必須ですが、カーボンニュートラルに向け、一歩ずつできるところからでも行っていく当社の活動が、業界的にも環境配慮を意識した商品に波及することを期待しています。

株式会社マルワ [製造業(出版・印刷)]

所在地 | 〒468-0011 名古屋市天白区平針4丁目211番地 WEB | <https://www.maruwanet.co.jp>

TEL | 052-802-4141 FAX | 052-802-9355 MAIL | info@maruwanet.co.jp



人がつどい社会に発信する会社 持続可能な社会を目指して

株式会社マルワは、企画・制作から印刷、納品までワンストップで行う印刷「も」できる会社です。コンパクトな会社ならではのスピーディーかつ柔軟なサービスを強みとしています。また、本業の商業印刷に留まらず、お客様の想いをかなえるために印刷以外のツールも積極的にご提案しています。ご提供するサービスに、自社の環境活動をベースにしたカーボンニュートラル、SDGs、CSRといった企業価値向上のためのノウハウを惜しみなくお客様の発信の課題解決にご提供させていただきます。



取組内容

サーキュラーエコノミーを体現する地産地消の バナナペーパーによるアップサイクル製品

当社は、カーボン・オフセットによるノンカーボンプリントやサーキュラー・エコノミーに繋がる活動等、CSR活動を積極的に取り組んでいます。その中で、岐阜市の障がい者施設で栽培されたバナナの茎を収集し、美濃和紙の製法で古紙と混ぜ合わせたバナナペーパー「吉報紙」を、幅広い方々に親しんでもらえる商品として制作したく参加しました。外部プロデューサーの指導を受けながら、社内デザイナーを活用した商品開発を行う中で、バナナペーパーの特徴についてさまざまな観点から考察および検討ができたことは非常に新鮮でした。また、すべてを外部に委託するのではなく、開発体制に社員も取り込めたことは今後の開発にもつながる内容になりました。

本事業を終えて

この商品を通じて、環境意識に気づくユーザーが 出てきてくれることを期待しています。

当社では、2005年の愛・地球博を機に、環境意識の高いユーザーに向けて、環境、SDGsといったCSR活動を積極的に行ってきました。今回の事業をきっかけにユーザーの裾野をさらに広げ、この商品を通じて、環境意識に気づくユーザーが出てきてくれることを期待しています。燃やすことを前提としたバナナの茎を原料とすることで環境配慮に繋がるとともに、地産バナナペーパーにより、障がい者の就労や地域性を新たな価値に変換した環境配慮商品として一般消費者にまで広く活用してもらうことを期待して、丁寧なプロモーションを行い販売につなげていきたいと思っています。

グリーン・イノベーション ナゴヤでは
中小企業等の情報や事業に関する情報発信を行っています。

WEBサイト <https://gi-nagoya.net/>

事業に関する情報や参加企業の
情報等を掲載しています。



Facebook

事業に関する情報やカーボンニュートラルに関する
施策情報等を発信しています。



編集 | 株式会社国際デザインセンター事業部

デザイン | ススキモダン

グリーン・イノベーション ナゴヤ 事務局・企画・運営

株式会社国際デザインセンター事業部

所在地 | 〒460-0008

名古屋市中区栄3-18-1 ナディアパーク・デザインセンタービル

TEL | 052-265-2104

FAX | 052-265-2107

WEB | <https://www.idcn.jp>



 名古屋市

発行日：令和5年2月 / 発行元：名古屋市